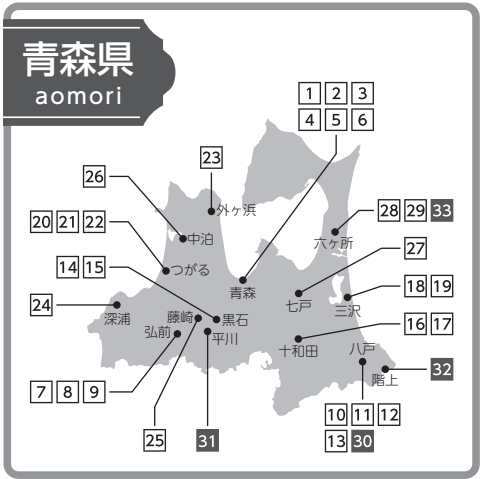




□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、
●：無料・◎：割引・Ⓢ：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは
欄内下段をご覧ください。

1 青森県立郷土館 (休館中)

青森県の歴史や自然、文化などについて、資料収集・保存、展示等を行っている総合博物館です。現在、建物の耐震性能不足により休館中のため、館外で展示活動等を行っております。

休 休館中
問 017-777-1585



1-1 サテライト展「石!? あつめてみました」



◎11月15日(土)～1月18日(日)
9:30～17:00

【会場】青森市安田字近野185 (青森県立美術館)
大地をつくる岩石や動植物の化石、奇妙な形や美しい模様をもつ石など、青森のいろいろな石をあつめ、その特徴や人間生活との関わりを多様な側面から紹介します。

2 青森県近代文学館



青森県立図書館の2階にあり、石坂洋次郎・太宰治・寺山修司など、青森県を代表する13人の作家について常設展示しています。また、特別展や企画展等も開催しています。

●無料
●オリジナルクリアファイルプレゼント
(10月25日(土)、26日(日))

時 9:00～17:00
休 11月12日(水)、27日(木)～12月3日(水)
所 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館2階
問 017-739-2575



2-1 新収蔵資料展示「淡谷悠蔵の言葉－淡谷悠蔵没後30年－」

◎9月26日(金)～11月26日(水)

農民運動、社会主義運動、地方文学活動、政治家としての活動を生ながら多くの文学作品を発表した淡谷悠蔵について、近年新たに収蔵された原稿や書を中心に紹介します。

2-2 企画展「作家とどうぶつ」

◎12月6日(土)～3月22日(日)

青森の作家にゆかりのある動物(犬・猫・馬など)に関連する文学作品やエピソード、写真などを紹介します。

3 三内丸山遺跡センター



特別史跡三内丸山遺跡は縄文時代の「ムラ」を体験できる公園です。縄文時遊館では、重要文化財のほか縄文人の生活を再現した展示を行っており、縄文時代のもの作りも体験できます。

●常設展示のみ無料
(9月13日(土)～15日(月・祝))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 第4曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 青森市大字三内字丸山305
問 017-766-8282



3-1 さんまるJOMONの日

◎9月13日(土)～15日(月・祝)

三内丸山遺跡をはじめ、北海道・北東北の縄文遺跡群の魅力について広く情報発信し、また楽しみながら縄文文化に触れられる縄文秋祭り、夜の遺跡を楽しむことのできるイベントなどを開催します。

4 青森公立大学 国際芸術センター青森



地域のアートセンターとして、国内外のアーティストによる滞在制作(アーティスト・イン・レジデンス、AIR)、展覧会、教育普及を柱としたプログラムを実施しています。

●無料

時 9:00～19:00 (展覧会は10:00～18:00)
所 青森市合子沢字山崎152-6
問 017-764-5200



4-1 展覧会 “CAMP”

◎11月14日(金)～29日(土)

【会場】青森市柳川1-1-5 JR青森駅東口ビル4F
(青森市民美術展示館)

AIRプログラムでは、ACACの環境を活かしてアーティストが行う、展覧会、公演、ワークショップ、トークなどを通して最先端の芸術に触れます。

5 青森県観光物産館アスパム



青森県の観光、物産、郷土芸能などを総合的に紹介する情報発信拠点です。青森の四季と祭りを大迫力の映像で体験できる360°シアターや、地上51mの展望台もあります。

時 9:00～18:00
所 青森市安方一丁目1-40
問 017-735-5311



5-1 machicotobaマルシェ



◎11月8日(土)、9日(日)
10:00～15:00

ものづくりをとおして体験・交流を創造するmachicotobaで、青森県内で作品制作をするクラフト作家や飲食店が集まり、販売するマルシェを開催します。

5-2 津軽三味線音色頒布会



◎土・日・祝日
11:30～、13:30～、14:30～

【会場】1階フォレストステージ

青森県内の大学生による、フレッシュな演奏をお楽しみいただけます。(各回15分程度の演奏です) ※都合により、変更・中止となる場合がございます。

6 あおもり北のまほろば歴史館



青森市を中心に郷土の歴史や民俗を総合的に紹介しています。国指定重要有形民俗文化財の木造漁船67隻や、県指定有形民俗文化財のこざん刺し着物・裂織等が見どころです。

●オリジナル缶バッジプレゼント
(11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00
所 青森市沖館2丁目2-1
問 017-763-5519



7 弘前れんが倉庫美術館



明治・大正期に酒造工場として建てられた煉瓦造の建物を改修した現代美術館です。弘前市出身の美術家である奈良美智をはじめ、国内外のアーティストたちの作品を展示しています。

●高校生以下無料

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 弘前市吉野町2-1
問 0172-32-8950



8 弘前学院外人宣教師館



尖がり屋根と八角形の尖塔が印象的な外観です。また尖塔先端の突針飾りや煉瓦積煙突など洋館の意匠を取り入れ、1・2階は縁側を設けた和洋折衷の造りとなっています。

●無料

時 9:00～16:00
休 土・日・月・祝日
所 弘前市大字椋町13番地1
問 0172-36-5224

9 弘前市立郷土文学館



陸羯南、佐藤紅緑、太宰治など、明治以降それぞれの分野で活躍した9人の郷土の文人の関係資料を常設で展示しています。2階には石坂洋次郎記念室を常設しています。

●無料(10月25日(土)、26日(日))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
所 弘前市大字下白銀町2-1 (追手門広場内)
問 0172-37-5505



10 八戸市美術館



「出会いと学びのアートファーム」をコンセプトに、八戸ゆかりの収蔵品をはじめとした展覧会やプロジェクトを行なっています。

●常設展示のみ無料

時 10:00～19:00
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 八戸市大字番町10-4
問 0178-45-8338



10-1 コレクションラボ011 きっと、そこには

9月13日(土)～12月8日(月)

絵が見つめる先にあるものや、絵には描かれていないものを感じ、鑑賞の楽しみ方を探る展覧会です。

11 是川縄文館



是川縄文館では、国宝「合掌土偶」をはじめ、是川遺跡と風張1遺跡の重要文化財をたくさん公開しており、縄文のイメージを一変させる感動が得られます。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 八戸市是川字横山1
問 0178-38-9511



11-1 企画展「その土器は三角形▼」



◎10月4日(土)～11月24日(月・振休)

縄文時代早期の縄文人は底のとがった尖底土器を使っていました。不安定なかたちの土器をなぜ作ったのか、その成立と展開を探ります。

11-2 企画展考古学講座

◎11月1日(土) 14:00～16:00

演題 「民族誌から探る非平底の意味－丸底土器の意義－」
講師 高橋龍三郎氏

11-3 是川縄文の日



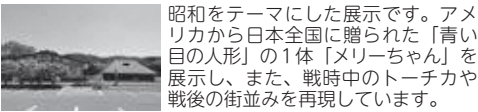
◎11月3日(月・祝) 9:00～17:00

是川縄文館を無料開放して、縄文を楽しく学べるイベントを開催します。

11-4 遺跡調査報告会

◎11月8日(土) 出土品展示 9:00～16:30
報告会 14:00～16:00
令和7年度の市内遺跡の発掘調査成果を報告します。

12 八戸市南郷歴史民俗資料館



昭和をテーマにした展示です。アメリカから日本全国に贈られた「青い目の人形」の1体「メリーちゃん」を展示し、また、戦時中のトーチカや戦後の街並みを再現しています。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(第1月曜日、祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝日を除く)
所 八戸市南郷大字島守字小山田7-1
問 0178-83-2443

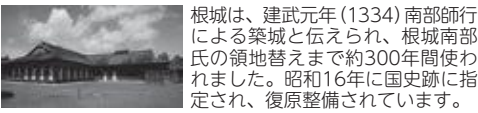
12-1 ミニコレクション展「器(うつわ)」

◎11月29日(土)～3月15日(日)
当館収蔵資料の中から、様々な材質と用途の「器」を紹介します。

12-2 あそびのひろば④「作ってあそぶスノードーム」

◎11月23日(日・祝) 10:00～12:00
【会場】八戸市南郷大字島守字小山田8
(八戸市島守コミュニティセンター)
透明な容器の中で雪が舞い落ちるスノードームを、身近な材料で作ってあそびます。

13 八戸市史跡根城の広場



根城は、建武元年(1334)南部師行による築城と伝えられ、根城南部氏の領地替えまで約300年間使われました。昭和16年に国史跡に指定され、復原整備されています。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(第1月曜日、祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝日を除く)
所 八戸市大字根城字根城47
問 0178-41-1726

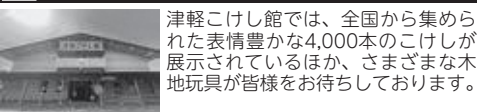
13-1 鎧と小袖姿で記念撮影

◎無料(11月8日(土)、9日(日)) 10:00～16:00
【会場】八戸市史跡根城の広場・本丸跡主殿
史跡根城の広場の本丸跡主殿内で鎧や小袖を無料で着用して記念撮影ができます。当日はイチョウWeek! 期間中のため入場無料となります。

13-2 イチョウWeek!

◎無料(11月7日(金)～16日(日)) (11月10日(月)は休場日)
築城当時からあると言われている根城本丸の大銀杏は落雷を受けながらもたくましく生き延び、根城の歴史を見守ってきました。見事に色づく大樹は圧巻です。

14 津軽こけし館



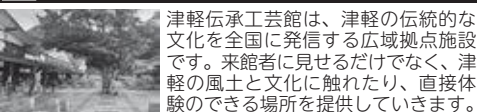
●1階入場料無料

時 9:00～17:00
所 黒石市大字袋字富山72-1
問 0172-54-8181

14-1 こけし工人の実演見学

◎通年
津軽系のこけし工人が実際にこけしを制作している姿を見学することができます。

15 津軽伝承工芸館

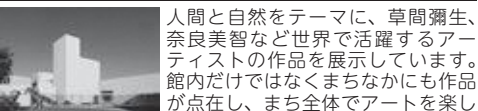


津軽伝承工芸館は、津軽の伝統的な文化を全国に発信する広域拠点施設です。来館者に見せるだけでなく、津軽の風土と文化に触れたり、直接体験のできる場所を提供していきます。

●常設展示のみ無料

時 9:00～17:00
所 黒石市大字袋字富山65-1
問 0172-59-5300

16 十和田市現代美術館

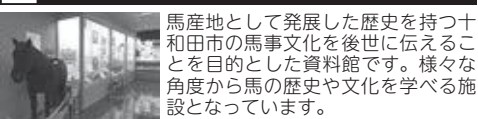


人間と自然をテーマに、草間彌生、奈良美智など世界で活躍するアーティストの作品を展示しています。館内だけではなくまちなかにも作品が点在し、まち全体でアートを楽しむことができます。

●高校生以下無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
所 十和田市西二番町10-9
問 0176-20-1127

17 十和田市馬事公苑 称徳館



馬産地として発展した歴史を持つ十和田市の馬事文化を後世に伝えることを目的とした資料館です。様々な角度から馬の歴史や文化を学べる施設となっています。

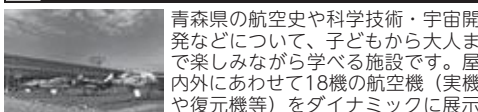
●無料(10月25日(土)、26日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 十和田市大字深持字梅山1-1
問 0176-26-2100

17-1 民話を楽しむ日2025秋

◎10月26日(日) 10:30～14:30(予定)
馬とともに暮らした南部地方の民家を模したステージで「語りべ」による南部弁と津軽弁の民話を上演します。(その他の演目も予定しております)

18 青森県立三沢航空科学館

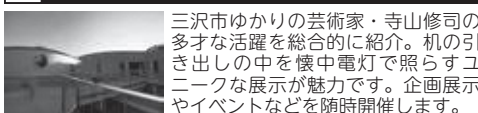


青森県の航空史や科学技術・宇宙開発などについて、子どもから大人まで楽しみながら学べる施設です。屋内外にあわせて18機の航空機(実機や復元機等)をダイナミックに展示しています。

●【高校生以下限定】常設展示のみ無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 三沢市大字三沢字北山158
問 0176-50-7777

19 寺山修司記念館

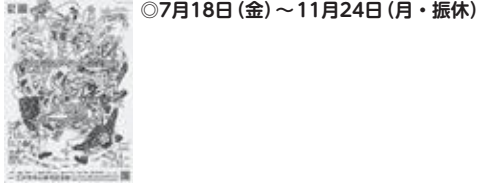


三沢市ゆかりの芸術家・寺山修司の多才な活躍を総合的に紹介。机の引き出しの中を懐中電灯で照らすユニークな展示が魅力です。企画展示やイベントなどを随時開催します。

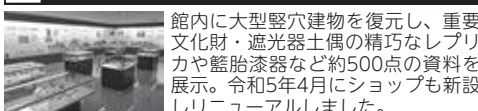
●中学生以下無料(土曜日)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
所 三沢市三沢字湊代平116-2955
問 0176-59-3434

19-1 寺山修司作・パロン吉元劇画『あゝ、荒野』原画展



20 つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)

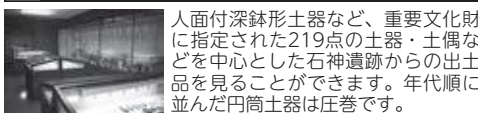


館内に大型竪穴建物を復元し、重要文化財・遮光器土偶の精巧なレプリカや藍胎漆器など約500点の資料を展示。令和5年4月にショップも新設しリニューアルしました。

●無料(10月25日(土)～11月3日(月・祝))

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土・日・祝日の場合は翌平日)
所 つがる市木造青緑59-1
問 0173-42-6490

21 つがる市森田歴史民俗資料館

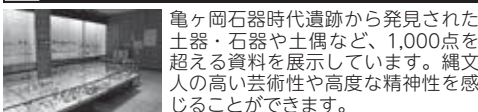


人面付深鉢形土器など、重要文化財に指定された219点の土器・土偶などを中心とした石神遺跡からの出土品を見ることができます。年代順に並んだ円筒土器は圧巻です。

●無料(10月25日(土)～11月3日(月・祝))

時 9:00～16:00
休 月・火・木・金曜日
所 つがる市森田町森田月見野340-2
問 0173-26-2201

22 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室

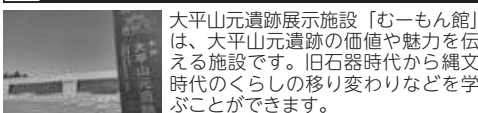


亀ヶ岡石器時代遺跡から発見された土器・石器や土偶など、1,000点を超える資料を展示しています。縄文人の高い芸術性や高度な精神性を感じることができます。

●無料(10月25日(土)～11月3日(月・祝))

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土・日・祝日の場合は翌平日)
所 つがる市木造館岡屏風山195
(木造農業者トレーニングセンター「縄文館」内)
問 0173-45-3450

23 大平山元遺跡展示施設むーもん館

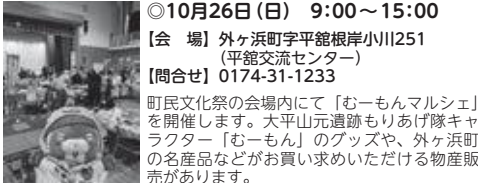


大平山元遺跡展示施設「むーもん館」は、大平山元遺跡の価値や魅力を伝える施設です。旧石器時代から縄文時代のくらしの移り変わりなどを学ぶことができます。

●無料(10月26日(日))

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 外ヶ浜町字蟹田大平沢辺46-4
問 0174-22-2577

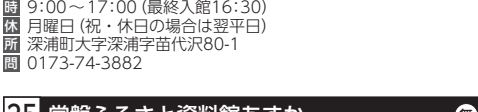
23-1 むーもんマルシェ



◎10月26日(日) 9:00～15:00
【会場】外ヶ浜町字平館根岸小川251
(平館交流センター)
【問合せ】0174-31-1233

町民文化祭の会場内にて「むーもんマルシェ」を開催します。大平山元遺跡もりあげ隊キャラクター「むーもん」のグッズや、外ヶ浜町の名産品などがお買い求めいただける物産販売があります。

24 深浦町歴史民俗資料館・美術館

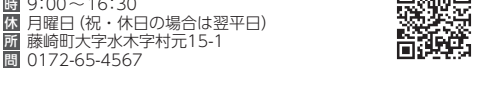


資料館では縄文時代の土偶や中世の古瀬戸瓶子、板碑等を展示しています。美術館では、県内の作家の作品を中心に約60点展示しています。

●無料(10月25日(土)、26日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 深浦町大字深浦字苗代沢80-1
問 0173-74-3882

25 常盤ふるさと資料館あすか



●無料
時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 藤崎町大字水木字村元15-1
問 0172-65-4567

26 中泊町博物館 無



ストープ列車で有名な津軽鉄道終着駅津軽中里に位置する博物館です。奥津軽の原始から近現代までの歴史をコンパクトかつインタラクティブに紹介しています。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～16:45(最終入館16:15)
休 月曜日、第4木曜日、祝日
所 中泊町中里字紅葉坂210
問 0173-69-1111



26-1 秋の企画展「-宮越家離れ・庭園一般公開記念-宮越家ものがたり(仮題)」



◎11月3日(月・祝)
宮越家離れ・庭園の一般公開に併せて、弘前大学との共同研究の成果ほかを紹介する企画展を開催します。

27 七戸町立鷹山宇一記念美術館 無



「現代日本の希有な幻想画家」と称された七戸出身の洋画家・鷹山宇一を顕彰して建てられた美術館。油彩画をはじめ、鷹山が収集した西洋・日本の装飾オイルランプを展示しています。

●無料(11月8日(土)～30日(日))

時 10:00～18:00(最終入館17:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 七戸町字荒熊内67-94
問 0176-62-5858



27-1 Art to You! 障がい者芸術世界展 IN しちのへ2025

◎11月8日(土)～30日(日)

【主催】青森放送(株)、東北障がい者支援機構

青森会場では障がいのある方々の文化芸術活動支援になることを期待し、2023年より青森放送主催の「Art to you! 障がい者芸術世界展 IN しちのへ」を開催しています。

28 六ヶ所村立郷土館 無 特



六ヶ所村のジオラマや農具、漁具、約12,700年前の土器、縄文時代の人骨をもとに復元した対話式ロボット「縄文美子」などを展示。屋外には縄文・弥生・平安の竪穴住居を復元しています。無料体験学習コーナーで勾玉作り等もできます。

●無料
●来場記念キーホルダープレゼント(10月25日(土)～11月30日(日)) 先着50名

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 六ヶ所村大字尾駁字野附535
問 0175-72-2306



28-1 企画展「有戸野牧はあったのか」



◎10月18日(土)～12月7日(日)
六ヶ所村に南部藩の有戸野牧はあったのか、そしてそこではどのような馬飼いが行われていたのか。そのことを題材とした企画展を行っています。ぜひお越しください。

28-2 「木育ワークショップ」



◎11月16日(日)
木育インストラクターをお招きし木のおもちゃを使ったワークショップを行いますのでぜひご参加ください。予約数は限りがございます。予約の際は当館までお電話ください。

29 六ヶ所村民図書館

村民の他に近隣市町村からの通勤者、外国人家族、転勤者などの家族が利用しているため、多様化する利用者のニーズに応じた運営をしています。

時 9:30～19:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 六ヶ所村大字尾駁字野附1-8
問 0175-72-3405



29-1 図書館フェスティバル



◎10月25日(土)、26日(日)
9:15～16:00
【会 場】六ヶ所村大字尾駁字野附1-8
(六ヶ所村文化交流プラザスワニー)
3種類の工作から1つ選んで無料で体験することが出来ます。また、絵本や紙芝居などの読み聞かせも行います。

30 南部氏庭園秋の開園



◎11月6日(木)～13日(木)
10:00～15:00
【主 催】八戸市
【会 場】八戸市売市四丁目23-3
(八戸南部氏庭園)
【問合せ】0178-43-9156

19世紀の藩政時代の姿をとどめる庭園を期間限定で無料開放します。歴史と文化の薫り漂う庭園をお楽しみください。



31 平川市民文化祭



◎11月1日(土)～30日(日)
9:00～17:00(イベントにより時間が変更になる場合があります)
【主 催】平川市民文化祭実行委員会・平川市教育委員会
【会 場】平川市光城2丁目30-1
(平川市文化センター)
【問合せ】0172-44-1221

平川市の団体・個人の作品展示や文化講演会をはじめ、幼児、小中学生、市民の文化ホールでの舞台発表など、1ヶ月間で多様なイベントを行います。



32 階上町民文化祭



◎11月1日(土)、2日(日)
9:30～15:30
【主 催】階上町民文化祭実行委員会
【会 場】階上町大字道仏字天当平1-87
(階上町民体育館)
【問合せ】0178-88-2698

幼児、小中学校、町民の作品展をはじめ、歴史展などのイベントを行います。



33 第50回六ヶ所村民文化祭



◎10月25日(土)、26日(日)
9:00～16:00
【主 催】六ヶ所村教育委員会
【会 場】六ヶ所村大字尾駁字野附1-8
(六ヶ所村文化交流プラザ スワニー)
【問合せ】0175-72-8173

村民の作品展示の他、各創作体験コーナー、茶道体験、芸能団体のステージ発表等が行われます。今年度50周年記念イベントも予定しており多彩なイベントとして開催

